

Q.VOICE

Qセルズ 蓄電システム お客様の声

Q CELLS

Engineered in Germany



セットを導入して
安心 快適
エコ生活だね

いろいろなお宅で
「いいねQセルズ!」



可愛いわんこに
心配なく、心あきなく
エアコンで 冷暖房
できますよ!!



思っていた以上に
電気代がオトク!
ドイツ製の信頼感も!



よりお得な生活には
蓄電システムが
オススメです!



高品質・高性能の証

国内総出荷量 **1位**
2年連続

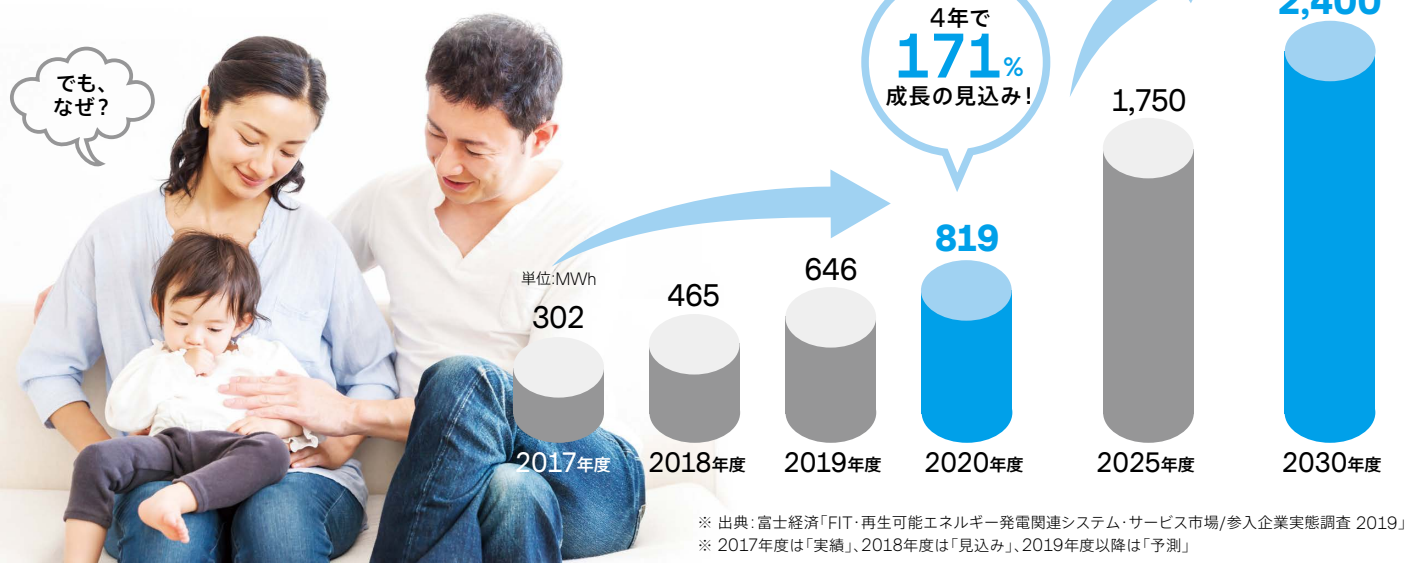
*株式会社 富士経済「2018年版 太陽電池関連技術・市場の現状と将来展望」(2017年度実績)調べ
*月刊スマートハウス (2019年8月号)

蓄電システムで、快適なエネルギーライフを。

だから今、蓄電システムに注目が！

蓄電システムの導入が着実に増えている。

蓄電池の市場推移を見ると、導入容量が年々大きくなっており、今後も拡大して日常的なものになると予測されています。



それは

理由
1

電気料金が上がっているから！

現在、一般に電力会社から買われている電気には「再生可能エネルギー発電促進賦課金（以下、再エネ賦課金）」が上乗せされていることをご存知でしょうか。しかも、年々上昇しています。このため、自分で電気をつくって蓄えておくことで、家計の負担を大きく抑えることができるのです。

電気料金に上乗せされる再エネ賦課金※1



「電気を買わない生活」が求められている

※ 本グラフはお客様の資料を基に算出したものであり、屋根の形状・照度などの条件により電気料金・売電価格・発電量は異なります。

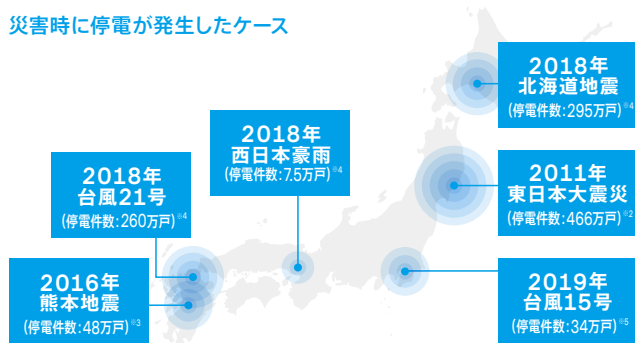
※1 出典：(一社)エネルギー情報センター 新電力ネット HP「再エネ賦課金」
<https://pps-net.org/statistics/renewable> を基に当社作成。
(使用電力量 400kWh/月の戸建のモデルケース。価格は税込)

理由
2

停電時にも安心して暮らせるから！

近年、頻発している自然災害。被害も大規模化し、毎回ライフラインの重要性が指摘されます。この中で、停電対策として関心が高まっているのが、太陽光発電と蓄電システムです。電気を自宅にためておくことで、安心して電気を使う生活が続けられます。

災害時に停電が発生したケース



「電気を蓄えておく生活」が注目されている

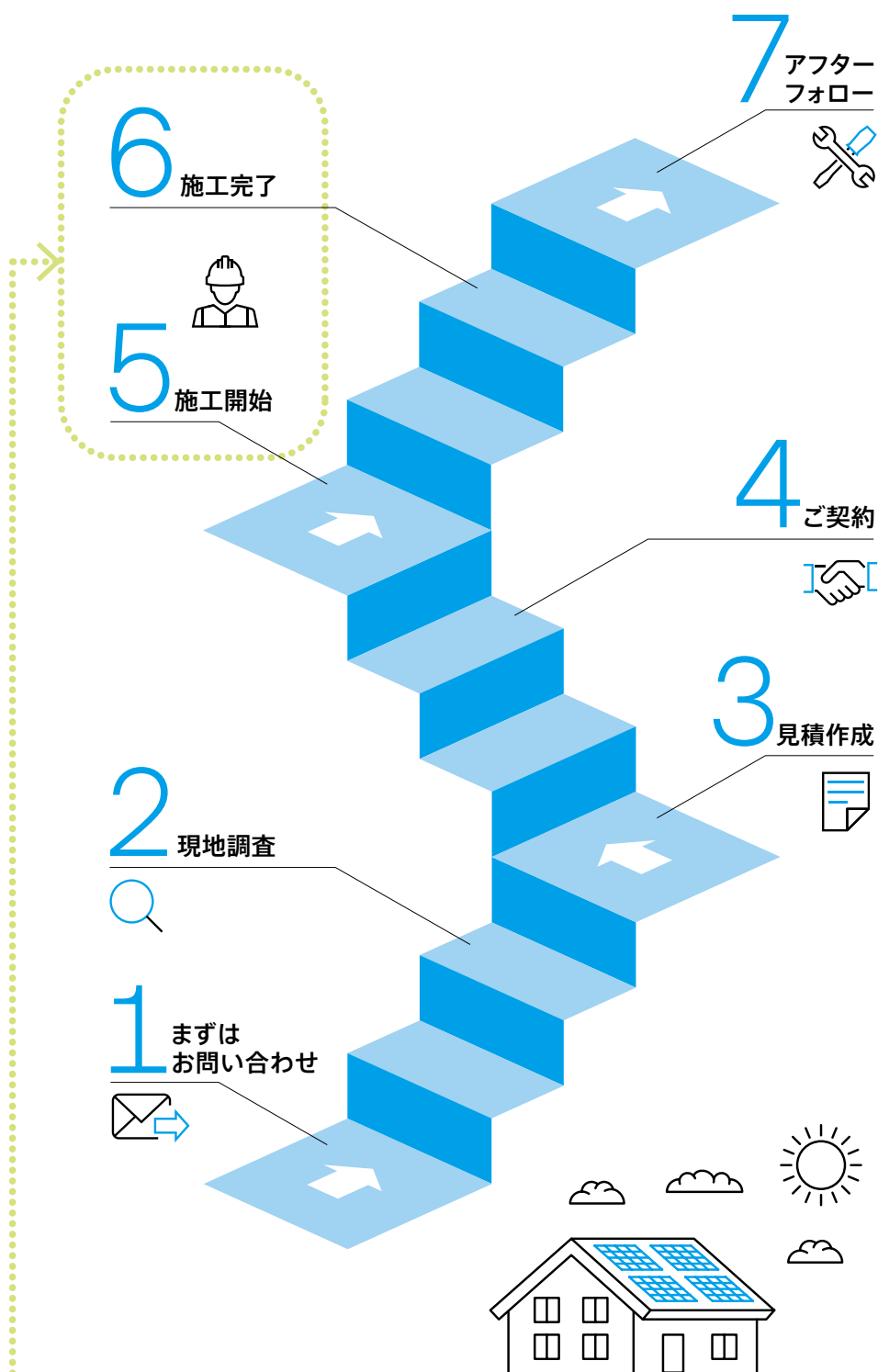
※2 「3月11日の地震により東北電力で発生した広域停電の概要」2011.9 内閣府

※3 「九州電力データブック 2018」九州電力

※4 「近時の電力需給について」2018.9 経済産業省 資源エネルギー庁

※5 「令和元年台風第15号による被害・対応状況について」2019.9 経済産業省

太陽光発電+蓄電システム 設置までの流れ



太陽光発電+蓄電システムの施工

施主様と厳しくチェック・検査を行い工事完了



太陽電池モジュール



パワーコンディショナ



蓄電池

事例Index



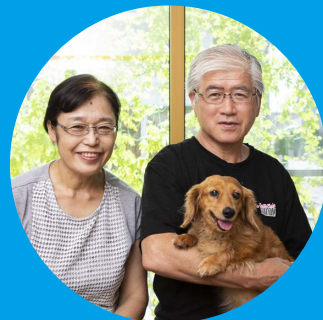
Q.VOICE 01 P.4
昼の発電は、夜に活かす。



Q.VOICE 02 P.5
災害・停電時も、安心に。



Q.VOICE 03 P.6
電気は自給自足がお得。



Q.VOICE 04 P.7
将来のため、自然から電気を。

導入データ

太陽電池モジュール	Qセルズ 4.88kW (Q.PEAK-G4.1 305×16枚)
蓄電システム	HQJB-A 5.6kWh
設置年月	2019年2月
屋根の種類	スレート



**蓄電池を組み合わせ、
日中の発電を夜に活用。**

オール電化なので、とにかく電気を使います。特に夏場と冬場は、冷暖房で電気料金が高くなっていました。また、給湯でも電気をたくさん使っています。すぐにタンクが空になってしまうので、追加でお湯を沸かすことが少なくありません。子どもが小さいので、お風呂に入る機会も、洗い物をする機会も、すごく多いですね。

でも、**太陽光発電と蓄電システムを導入してから、ぐっと下がりましたよ。**例えば、導入前の12-1月より、導入後の1-2月の方が安くなっています。より寒くなって、暖房をさらに使っているのに。また、3-4月以降は、電気使用料金より売電額が上回りました。(表1参照) **電気料金が下がった理由には、蓄電システムが大きく関わっている**と思っています。太陽光発電のみならず蓄電システムを導入することで、**昼間に蓄えておいた電気を夜間**に利用でき、それで電気料金が下がっているんだと思います。

ENGINEERED IN
GERMANY

**“ドイツ製”に、信頼感！
長期保証も付いて◎**

どのメーカーにするか、いろいろ選択肢はあったでしょうが、迷わずQセルズに決めました。**ドイツ製というのがポイント**でした。自動車好きの僕には、個人的な意見ですが、ドイツの製品に高性能なイメージがあります。そして、壊れないという安心感もあります。たとえ不具合があっても、**モジュールは15年保証**ですし、出力に関する保証もあるので安心して使っています。

販売担当者の声

お子様の未来の生活を考えて、Qセルズの蓄電システムを導入されました。再生可能エネルギーを使った暮らしを通して教育にも役立てられると、とても喜ばれております。電気料金も大幅に削減でき、非常時の電源としても使用できるので大満足しています。



Q.VOICE 01
**昼の発電は、
夜に活かす。**

**電気料金の削減を
実感。オール電化のお宅はぜひ！**



**節約のプレッシャーや、
停電時の不安から解放。**

導入前と同じように生活していて、これだけ電気料金の削減につながっているの、「節電しなきゃ」というプレッシャーから解放されました。そして、電気を蓄えておけると、**停電しても安心**です。もしものときにはオール電化なので、電気がないともできません。さらに、真っ暗な中での自宅生活や、避難所生活となれば、小さな子どもにとって大きなストレスとなるでしょう。本当に導入してよかったと思っています。確かな発電量と、それを活かす蓄電システムがあるQセルズを、家族や友人、特にオール電化のお宅にオススメしたいです。

表1 太陽光発電システムの導入前後の比較

導入前 (2018.9～2019.1)	9-10月	10-11月	11-12月	12-1月	月平均
電気料金	13,822円	9,644円	15,647円	28,788円	約16,975円
売電金額	太陽光発電システムの導入前のため無し				

導入翌月に
電気料金が
▲12,330円

導入後 (2019.1～5)	1-2月	2-3月	3-4月	4-5月	月平均
電気料金	16,458円	13,098円	11,618円	8,064円	約12,309円
売電金額	5,908円	9,912円	12,404円	18,984円	約11,802円

電気料金が
より売電額が
上回った！



宮城県七ヶ浜町
H様 夫婦+子ども2人



導入データ

太陽電池モジュール	Qセルズ 2.56kW (Q.PEAK XS-G4.1 160×16枚)
蓄電システム	HQJB-A 5.6kWh
設置年月	2019年2月
屋根の種類	スレート



電気が灯る家に驚いた、震災時の夜。

東日本大震災のとき、**地域が停電する中で、いくつか電気がついているお宅**がありました。その時から「自分の家で発電して、蓄電しておけるのはいい」と思っていたんです。電気がないと、情報が得られませんし、何よりも真っ暗な家の中は子どもたちが怖がりました。そのため、今回の蓄電池導入は**停電時の非常電源**としての目的が大きく、常に電池を25%残す設定にして使い切ってしまうようにしています。ただ、導入までに震災から数年かかってしまいました。興味を持ったものの、簡単に言えば「先入観」から、なかなか導入に踏みきれずにいたんです。



電気を「買わない」ことでお得に生活できる。

太陽光というと「売電」という話になりがちです。買取価格も下がる中で、設備の導入・管理費に見合う収入があるのかという先入観を持っていました。しかし、売電によるメリットということではなく、昼間に「つくった電気」を蓄電して「自分で使う」「夜間に使う」ことで「実質的な出費を抑えていける」というセールスの方のお話に納得し、購入を決めました。私も**発電した電気は売るより、自ら使う方がいい**と以前から思っていたから。蓄電池で**「買う電気を大きく減らす生活」というメリット**が明確に見えてきました。

販売担当者の声

以前から省エネ・再エネを気にされていて、「売電より自家消費が良いね」と、高い意識をお持ちのご家庭でした。お申込みの際、おいしいコーヒーをいただきながらお聞きした、ご主人様と奥様の会話がいまだに忘れられません。「お父さん、やっ



とウチでも導入できるね」と。設置後も思うような結果が出ていて、私も自分の家のことのようにうれしいです。

Q.VOICE 02

災害・
停電時も、
安心に。

お
得
な
生
活
だ
け
で
な
く
安
心
の
た
め
に
蓄
電
池
を。

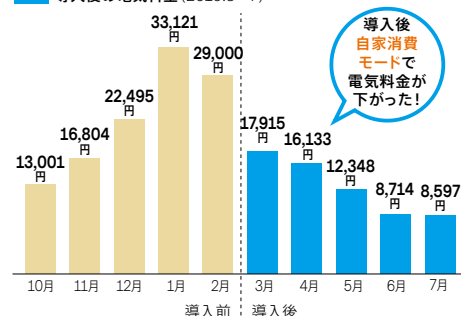


実際に使って大満足。 シミュレーション通り。

うちの屋根はそう広くないので、どれほど発電できるか疑問に思っていました。すると、「発電量を考えたら、Qセルズがいちばんですよ」とセールスの方が紹介してくれました。Qセルズの太陽電池モジュールは大きさのバリエーションが豊富で小さいものがあり、これを組み合わせて**屋根の平面部を目一杯に利用できる**そうです。十分な発電量が望めるというシミュレーションデータは事前に見ていましたが、実際の発電量の多さにはビックリでした。そして、**蓄電池も意外にコンパクト**で驚きました。屋内に置けるサイズだとは思っていませんでしたから。太陽光発電と蓄電システムを上手に活用していきたいです。

電気料金の推移

■ 導入前の電気料金 (2018.10～2019.2)
■ 導入後の電気料金 (2019.3～7)



宮城県仙台市
S様 夫婦+子ども3人



導入データ

太陽電池モジュール

Qセルズ 2.88kW
(Q.PEAK S-G4.1 240×12枚)

蓄電システム

HQJB-A 5.6kWh

設置年月

2019年2月

屋根の種類

金属横葺板金

Q.VOICE 03

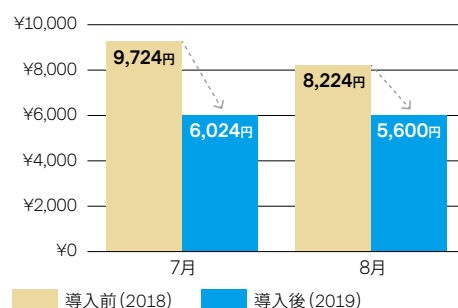
電気は
自給自足が
お得。



蓄電池で、
メリットがより膨らむ。

導入前後を比べると、7月の電気料金は去年より3,000円くらい安くなりました。電気使用量が多くなる冬場に、どれくらい安くなるか楽しみにしています。**経済的なメリットを考えると、やっぱり蓄電池**があることは大きい。太陽電池モジュールだけ導入している知人は、発電した電気を夜は活用できず、買取価格も下がる中、売電だけでは魅力が少いと言って、結局蓄電池の追加購入を考えています。ですから、これから太陽光発電システムの導入を考える方々には、**ぜひ蓄電池もセットで導入**することをオススメしたいですね。セットなら**工事やローンを組むのも1回で済みます**から。

太陽光発電システムの導入前後の電気料金比較



思うような 蓄電池が出てきた!

「太陽光発電と蓄電システムを一緒に」と、10年以上前から考えていました。「発電した電気は、効率よく自分の家で使いたい」という希望があったからです。しかし、その後2011年に震災で停電を経験し、**非常電源としての蓄電池の価値**を再認識したときでも、価格の問題や、思うような蓄電システムがなかったことから導入を断念してきました。今回、子ども2人が就職し、あらためて蓄電池のある生活を考えていたところにセールスの方からお電話をいただき、具体的な検討を始めたんです。**思い描いていた蓄電池のある生活に加え、導入できる価格帯**になってきたことを知り「今しかない!」と決心。夫婦2人の今後も見据え、投資する気持ちで導入しました。

電気も、自分たちで つくるよこび。

エコロジーに関心があり、自給自足生活に憧れていることも、導入理由としてありました。自分たちでお米や野菜をつくられていることから**「電気も自分たちでまかなえたら」**と。他の人に頼らず、自分でつくったもので生活できる、ということに安心を感じます。**停電の際にも役立つ**でしょう。天気がいい日は「よし、今日はたくさん発電しているだろう」と、仕事でも意識してしまいますね(笑)。毎日、帰宅するとメーターの発電実績をチェックしています。**メーターはグラフ表示などもあって見やすく、数値を比較できる**のもいいですね。

販売担当者の声

お客様は、光熱費の高さに加え、築10年を超える住宅の設備メンテナンスが必要か悩んでおられました。電気代が高い主な理由は、消費電力が大きい蓄熱暖房機でしたので、高機能エアコンと合わせてハイブリッド蓄電システムをオススメいたしました。業界最高レベルの実発電量を誇るQセルズを選んだことで、満足のいくご提案ができました。お客様のお役に立てたことを幸に思います。



太陽光は、先を見据えて。
蓄電池とセットが効率的!



岩手県八幡平市
K様 夫婦



導入データ

太陽電池モジュール

Qセルズ 4.88kW
(Q.PEAK-G4.1 305×16枚)

蓄電システム

ES6JB1 5.6kWh

設置年月

2019年4月

屋根の種類

平板瓦



将来の自活に、
太陽光を活かしたい。

この地域はすごく天候がよく、ずっと日照を活かしたいと思ってきました。また、原発への依存に抵抗のある私は、その電気を自分が使うのはおかしいと思っていました。この2つが、太陽光発電を導入したいと考えた理由です。東日本大震災後に購入を検討したのですが、まだ高額だったため少し下がるまで待とうと考え、その後は介護などの忙しさもあって保留したままでした。今回ようやく導入したのは、今後を見据えてお金の使い方を検討したのがキッカケです。少しでも自活することで、安心して暮らしていけると思っていたからです。



自然の力を蓄え、
利用する。

詳しい方にお聞きますと、以前より性能が上がり、価格は下がっているようでしたのでチャンスかなと。ただ、わが家では日中の発電をあまり家で使わないので、蓄電池も購入し、つくった電気を蓄えて使うことにしました。家で畑を少しやっています、このために雨水を溜めるタンクを購入して以来、水道代が気にならなくなったという経験があります。同じように、電気も自然の力を蓄えて利用したいと考えていました。これで愛犬のために冷暖房を心おきなく使ってあげることができています。

販売担当者の声

奥様が電気関係のお仕事をされており、オール電化の家にお住まいなのもあって、もともと節電に対する意識が高いお客様でした。当初は、太陽光発電のみの設置を検討なさっておられました。しかし、200Vまで対応できるように、特に



ご主人様が魅力を感じられ、予算内にも収まることから蓄電池もご採用になられ、大変満足いただいております。

Q.VOICE 04

将来のため、
自然から
電気を。

安全な電気を家でつくる。有事の安心にもつながる。



安心して電気を使える
喜びをこれからも。

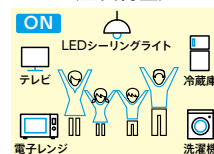
千葉で台風によって起きた災害(2019年9月)では、停電がすごく長期になり、大変なご不便をされていますよね。でも、うちは**太陽光発電と蓄電システムがあるので安心**感があります。今回、蓄電池は「全負荷型」というタイプで、停電時に選んでいた場所の電気しか使えなくなる「特定負荷型」と違い、家中どの電気でも使用できるとお聞きしました。どこの電気が使えないと困るか、実際に停電しないと分からないので、**使える電気機器を選んでおかなくてよいというのも安心**です。あとは、太陽電池モジュールの耐用年数が気になるところですが、Qセルズには**15年のモジュール保証や、出力の低下に関する保証**があるので心配していません。子どもたちか、売却したらその方たちに、壊れず永く役立って欲しいと思っています。

〈特定負荷型〉



特定の機器のみ

〈全負荷型〉



家中どの
電気でも使える！



埼玉県さいたま市
I様 夫婦



発電について

Q 曇りや雨の日も発電できますか？ また、地域や季節によって発電する電力量に差はありますか？

A 雨の日であっても、まったく光(日射)がないということはありませんので、発電は可能です。ただし、発電できる電力量は、日射量や気温などに影響されますので、季節によって差があります。日射量は地域によって違いがありますので、地域差も出ます。また、緯度による太陽の角度の違いも、わずかに発電量に影響します。そして、太陽電池モジュール自体が光のエネルギーをどれだけ取り込めるかに比例します。**Qセルズの太陽電池モジュールなら、曇りや雨の日のわずかな光も電力に変え、晴天ではない日でも多く発電できることが最大の長です。**

電気の買取について(FIT)

Q 発電した電気は買い取ってもらえるんですよね？

A 太陽光や風力のように、再生可能エネルギー(再エネ)で発電した電気を、**国が決めた価格で買い取ることを、電力会社に義務づけています。**この固定価格買取制度を「FIT(Feed-in Tariff、フィット)」と呼んでいます。

Q FITはずっと続くんですか？(FIT法改正)

A この制度が、電力会社と同じ単価で電力を買い取ることを義務づけている期間は10年間です(一般住宅の場合)。つまり、この期間が終了し11年目からは、その時の市場価格に応じ、売電価格が低下すると予想されます。よって、売電収入のメリットが少なくなるため、これからは**できるだけ自家消費する方がお得**と考えられます。

よくある質問

設置について

Q 太陽電池モジュールの設置方位は発電量に影響しますか？

A はい、影響します。一般的に、真南に向けての発電量を100%とした場合、南東・南西では約5%低下、真東・真西は10~15%低下すると言われています。そして、さらに発電量が大きく低下するだけでなく、モジュールに太陽光が反射し、近隣住宅への光害の可能性もある**北に向けての設置はオススメできません。**

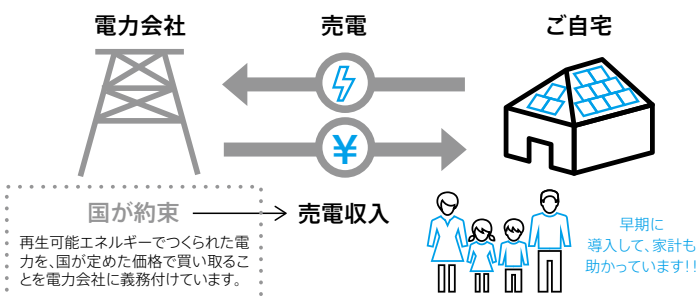
Q 設置時に何か必要な手続きはありますか？

A 電力会社との系統連系、経済産業省への事業計画認定などの手続きが必要です。また、設置後に弊社の保証サービスを受けるための申請が必要となります。**販売店が、お申込みからご契約の成立までサポートいたしますので安心ください。**



既に太陽光で発電している方、FIT法改正で売電収入が減るかもしれません！

固定価格買取制度の仕組み



10年間という期間限定のため、11年目以降は固定価格買い取り期間が終了します！売電価格は48円/kWから7~8円/kWになるというデータ*もあります。

※ 出典: 富士経済「FIT・再生可能エネルギー発電関連システム・サービス市場/参入企業実態調査 2019」

お問い合わせは、コチラまで  0120-322-001

受付時間 9:00~17:30 (12:00~13:00を除く) ※土日・祝日および年末年始を除く

ハンファQセルズジャパン株式会社

本社 〒108-0014 東京都港区芝4-10-1 ハンファビル / WEB: www.q-cells.jp
大阪支店 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル8F
名古屋支店 〒451-6011 愛知県名古屋市西区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー11F
福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル8F
仙台支店 〒980-6119 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER(アエル)19F
岡山営業所 〒700-0902 岡山県岡山市北区錦町1-1 岡山駅前ビル5F
Hanwha Q CELLS GmbH Sonnenallee 17-21 06766 Bitterfeld-Wolfen Germany
www.q-cells.com

Q CELLS
Engineered in Germany